

## 春先の火災にもご注意

東京消防庁によると電気ストーブ火災の多くは、11月～3月に発生していますが、暖房器具の使用が減る春先（3月、4月）においても使い勝手の良い電気ストーブは使用されており、火災発生全体の24%（年々増加）を占めているとの統計が出ています。

次の電気ストーブの使用の安全チェックで、電気ストーブ火災を未然に防ぐことができるかと思えます。ご参考にしてみてください。

- 外出・寝る前には必ず消す。
- 燃えやすいものは近くに置かない。
- ストーブの上に洗濯物を干さない。
- 使わないときは電源プラグをコンセントから抜く。
- 電源プラグやコードが傷んでいたら使用しない。

その他有効な対策として

- 火災を早期に発見する為、火災報知器の設置
- 燃え広がりを抑えるために、寝具類やエプロン、カーテンなど、防災品に買い替える。



大切な命・home  
家族みんなの  
安全チェックで守りましょう



まだまだ、寒暖差があり、手軽に電気ストーブを使う季節です。安全対策を再確認し、電気ストーブ火災に注意しましょう。

収納の際、電源コード、プラグ等の点検をしていただき、異常に気が付いたり、不安等がある場合、家電販売店にご相談していただき、来季の冬も安全・安心に過ごせますように備えましょう！！